

中国からの商標権侵害物品が依然として最多

(令和3年上半期の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況)

沖縄地区税関は、令和3年上半期の偽ブランド品等の知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

全体：差止件数減少・差止点数増加

- 輸入差止件数は53件で、前年同期と比べて37.6%減少、差止点数は496点で、前年同期と比べて62.1%増加しました。

仕出国（地域）別：中国が最大の仕出国

- 仕出国（地域）別の輸入差止件数では、中国が全体の58.5%（31件）を占めました。
- 差止点数でも中国が全体の61.5%（305点）を占めています。
- 沖縄地区税関が知的財産侵害物品の差止実績の公表を始めた平成22年以降、中国が件数、点数ともに最大の仕出国になっています。

知的財産別：商標権侵害物品が件数・点数ともに9割超

- 知的財産別では、商標権侵害物品の輸入差止件数が9割超（51件、構成比94.4%）を占めました。
- 差止点数でも商標権侵害物品が9割超（491点、構成比99.0%）を占めています。

品目別：差止件数の上位3品目で全体の過半数を占める

- 差止件数が多かったのは衣類、バッグ類、靴類で全体の67.7%（42件）を占め、昨年に引き続き、差止件数の3大品目となりました。
- 差止点数が最も多かったのはTシャツ等の衣類で188点でした。

(注) 令和3年上半期とは、令和3年1月から令和3年6月を示します

(注) 「輸入差止件数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。

「輸入差止点数」は、税関が差止めた知的財産侵害物品の点数です。

例えば、1件の輸入申告又は郵便物に、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、「1件20点」として計上しています。

○お問い合わせ先

沖縄地区税関 知的財産調査官

TEL：098-943-7830

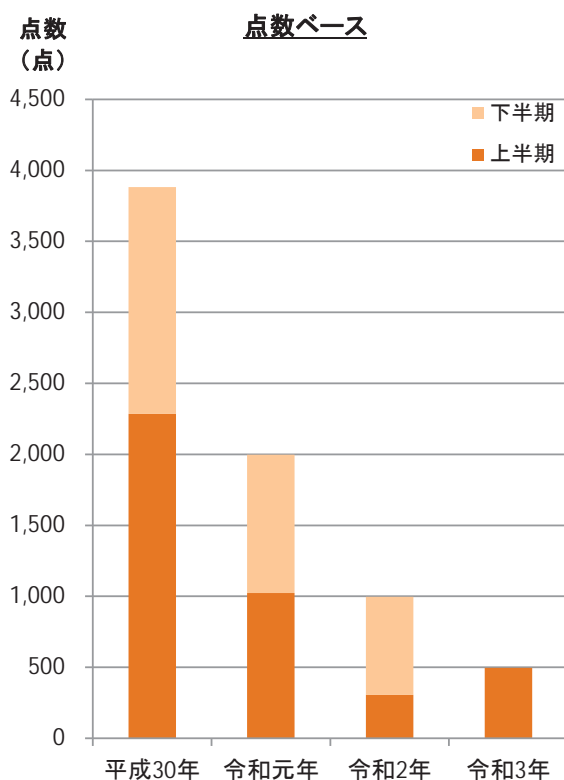
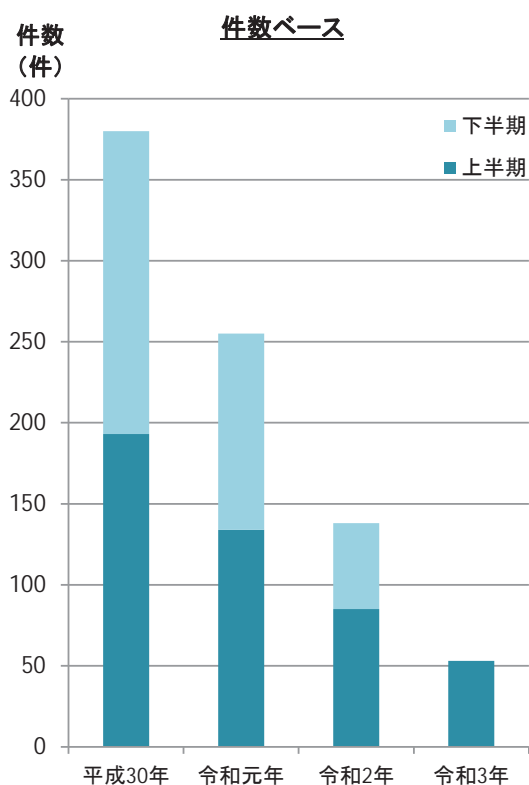
ニセモノは買わない！ 騙されない！ 持ち込まない！

令和3年上半期の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(詳細)

- 輸入差止件数は、53件（前年同期比37.6%減）でした。
- 輸入差止点数は、496点（前年同期比62.1%増）でした。

(注) 「輸入差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。
「輸入差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。例えば、1件の輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績の推移



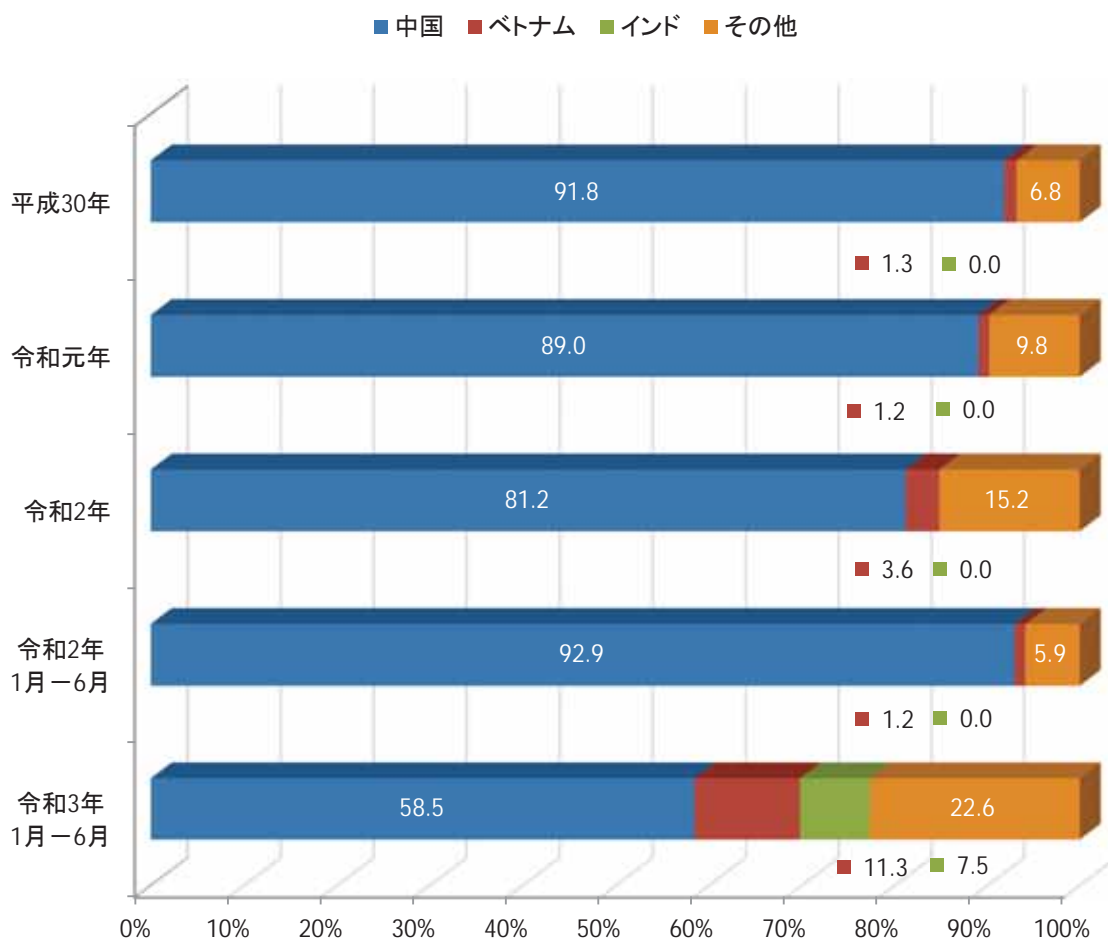
○ 仕出国(地域)別輸入差止実績

➤輸入差止件数は、中国を仕出しとするものが31件（構成比58.5%、前年同期比60.8%減）で、減少に転じました。次いでベトナムが6件（同11.3%、同500.0%増）、インドが4件（同7.5%、同全増）でした。

➤輸入差止点数は、中国を仕出しとするものが305点（構成比61.5%、前年同期比14.7%増）次いで香港が69点（同13.9%、同全増）、ベトナムが63点（同12.7%、同117.2%増）でした。

仕出国別(中国・ベトナム・インド・その他)輸入差止件数構成比の推移

枠内の数字は構成比(%)

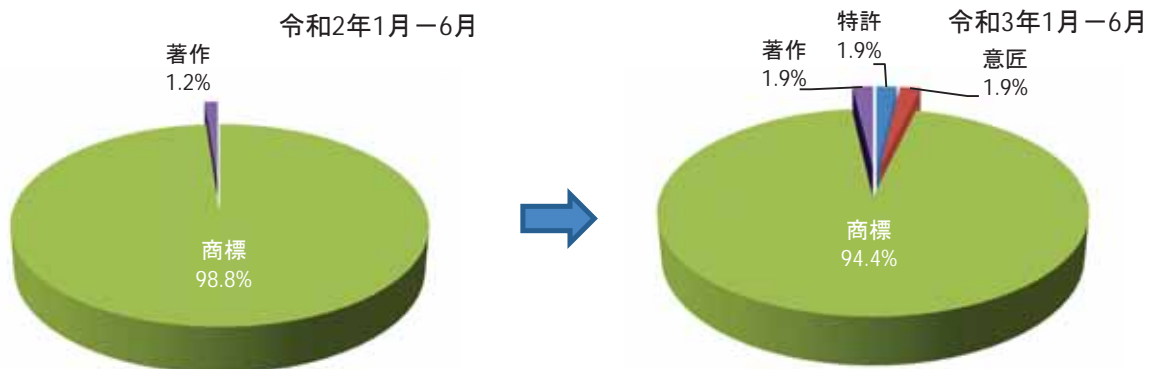


(注)四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

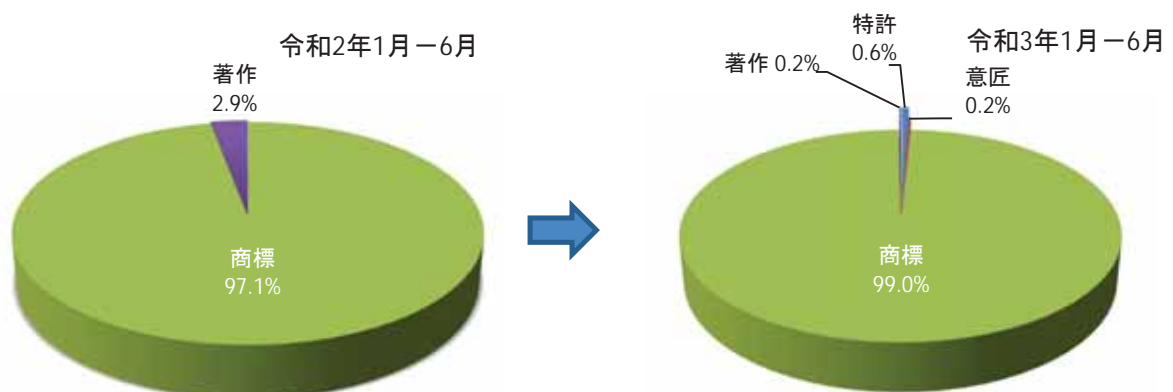
○ 知的財産別輸入差止実績

- > 輸入差止件数は、商標権侵害物品が51件（構成比94.4%、前年同期比39.3%減）で引き続き全体の大半を占める傾向は変わらないものの、著作権侵害物品が1件（同1.9%、同同数）、特許権侵害物品が1件（同1.9%、同全増）、意匠権侵害物品が1件（同1.9%、同全増）がありました。
- > 輸入差止点数についても、商標権侵害物品が491点（構成比99.0%、前年同期比65.3%増）と大多数を占め、著作権侵害物品1点（同0.2%、同88.9%減）、特許件侵害物品3点（同0.6%、全増）、意匠権侵害物品1点（同0.2%、全増）となっております。

知的財産別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



知的財産別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



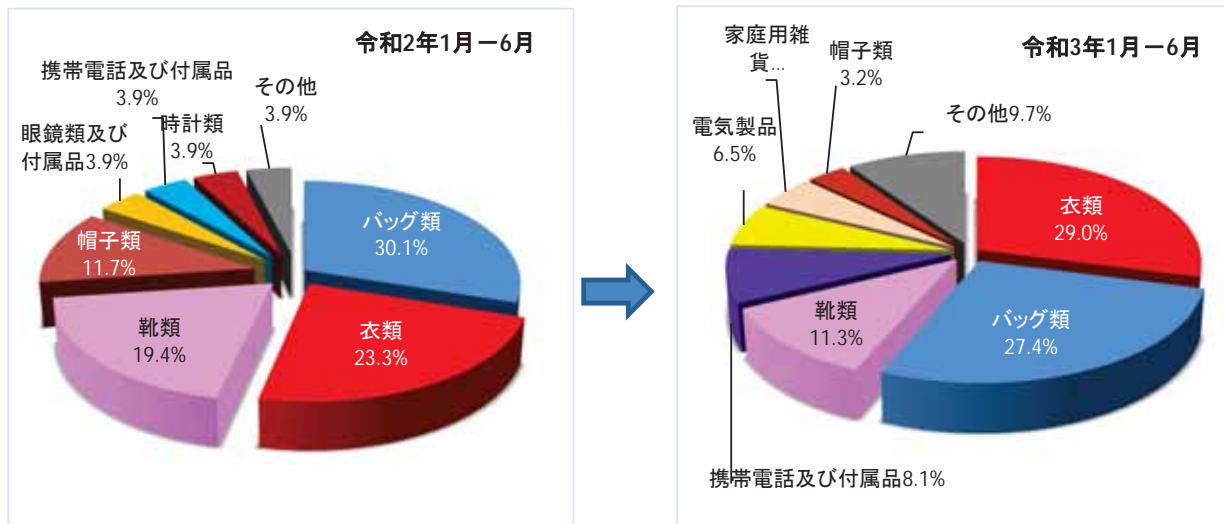
(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

○ 品目別輸入差止実績

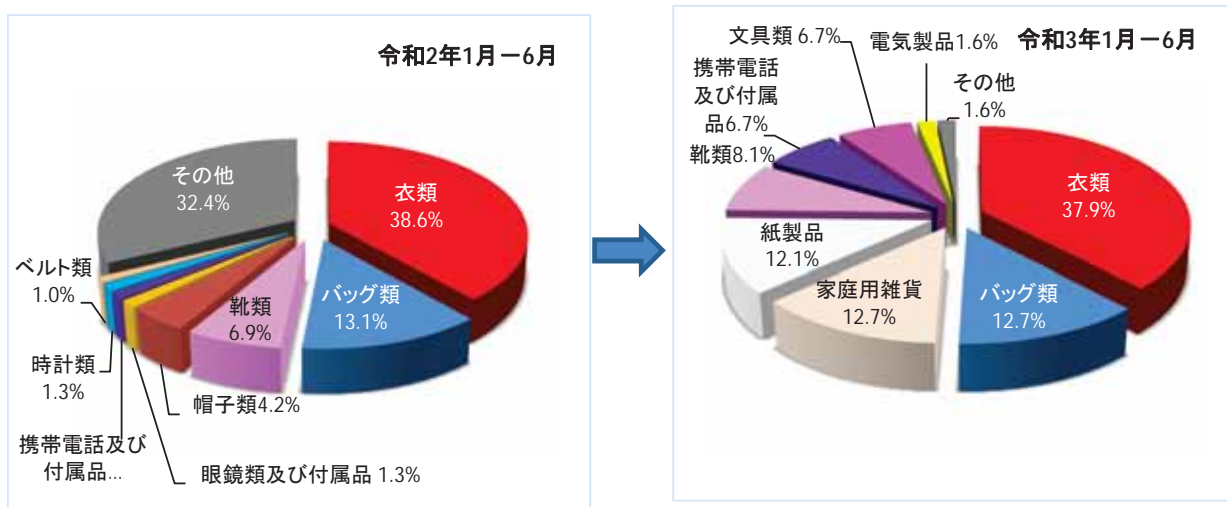
➤ 輸入差止件数は、衣類が18件（構成比29.0%、前年同期比25.0%減）と最も多く、次いでバッグ類が17件（同27.4%、同45.2%減）、靴類が7件（同11.3%、同65.0%減）でした。

➤ 輸入差止点数は、衣類が188点（構成比37.9%、前年同期比59.3%増）と最も多く、次いでバッグ類が63点（同12.7%、同57.5%増）、家庭用雑貨が63点（同12.7%、同全増）でした。

品目別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



品目別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)

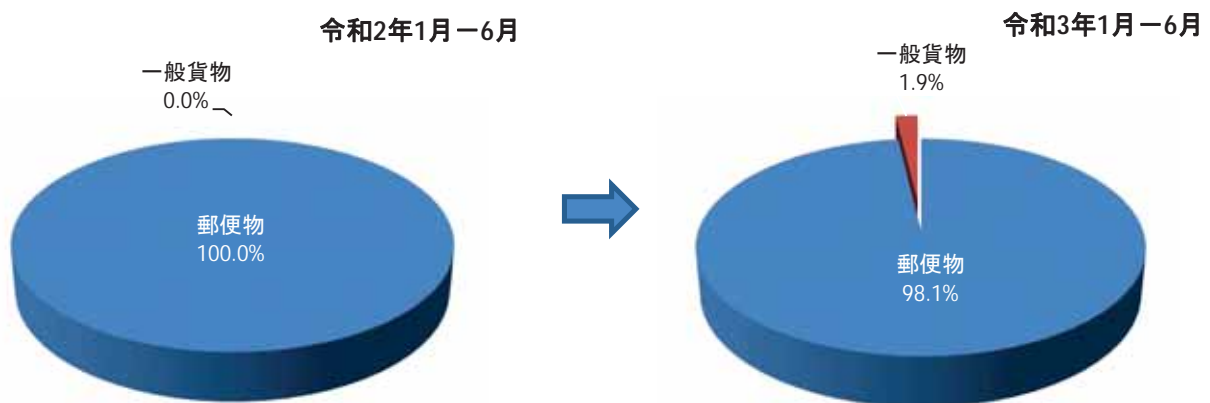


(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

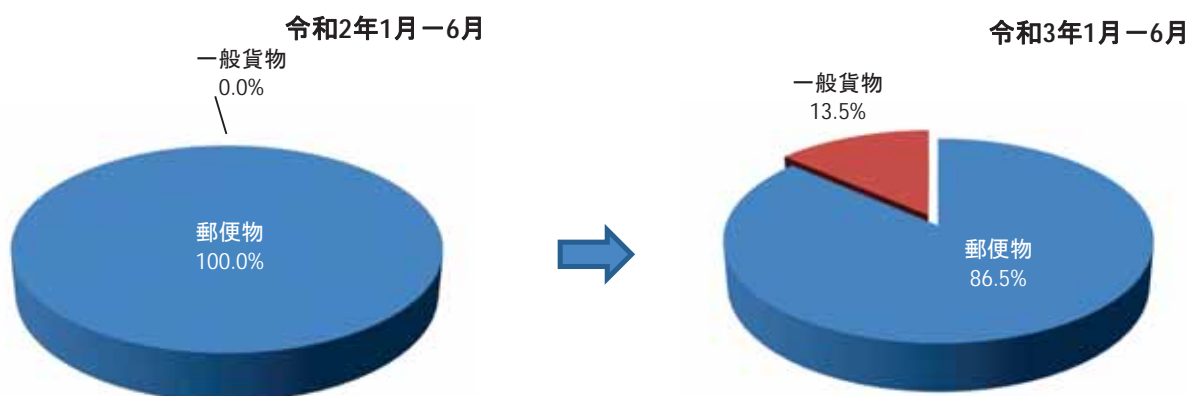
○ 輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が52件（構成比98.1%、前年同期比38.8%減）でほぼ全体を占めており、一般貨物は1件（同1.9%、同全増）でした。
- 輸入差止点数は、郵便物が429点（構成比86.5%、前年同期比40.2%増）、一般貨物が67点（同13.5%、同全増）となっています。

輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(件数ベース)



輸送形態別輸入差止実績構成比の推移(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

令和3年上半期の沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況(資料)

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績(件数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年 1月－6月	令和3年 1月－6月	前年 同期比	構成比
中国	349	227	112	79	31	39.2%	58.5%
ベトナム	5	3	5	1	6	600.0%	11.3%
インド	0	0	0	0	4	全増	7.5%
香港	3	0	2	0	3	全増	5.7%
台湾	9	0	2	0	3	全増	5.7%
シンガポール	1	0	0	0	2	全増	3.8%
上記以外の国	13	25	17	5	4	80.0%	7.5%
合 計	380	255	138	85	53	62.4%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 仕出国(地域)別輸入差止実績(点数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年 1月－6月	令和3年 1月－6月	前年 同期比	構成比
中国	2,221	1,473	479	266	305	114.7%	61.5%
香港	229	0	12	0	69	全増	13.9%
ベトナム	20	37	187	29	63	217.2%	12.7%
シンガポール	205	0	0	0	22	全増	4.4%
台湾	1,097	0	61	0	21	全増	4.2%
インド	0	0	0	0	7	全増	1.4%
米国	33	230	181	0	0	-	-
上記以外の国	77	257	76	11	9	81.8%	1.8%
合 計	3,882	1,997	996	306	496	162.1%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

3. 知的財産別輸入差止実績

上段:件数

下段:点数

	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年 1月－6月	令和3年 1月－6月	前年 同期比	構成比
特許権	0	0	1	0	1	全増	1.9%
	0	0	124	0	3	全増	0.6%
実用新案権	0	0	0	0	0	－	0.0%
	0	0	0	0	0	－	0.0%
意匠権	2	0	0	0	1	全増	1.9%
	300	0	0	0	1	全増	0.2%
商標権	370	248	136	84	51	60.7%	94.4%
	2,030	1,605	863	297	491	165.3%	99.0%
著作権	14	8	1	1	1	100.0%	1.9%
	1,552	392	9	9	1	11.1%	0.2%
著作隣接権	0	0	0	0	0	－	0.0%
	0	0	0	0	0	－	0.0%
育成者権	0	0	0	0	0	－	0.0%
	0	0	0	0	0	－	0.0%
不正競争防止法	0	0	0	0	0	－	0.0%
	0	0	0	0	0	－	0.0%
合 計	380	255	138	85	53	62.4%	100.0%
	3,882	1,997	996	306	496	162.1%	100.0%

(注1)1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、件数についてはそれぞれの知的財産に、点数については表中上位の知的財産のみに計上しています。従って、知的財産ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。なお、構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)をもとに算出しています。

(注2)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

4. 輸送形態別輸入差止実績

上段:件数

下段:点数

	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年 1月－6月	令和3年 1月－6月	前年 同期比	構成比
郵便物	359	252	137	85	52	61.2%	98.1%
	2,120	1,720	872	306	429	140.2%	86.5%
一般貨物	21	3	1	0	1	全増	1.9%
	1,762	277	124	0	67	全増	13.5%
合 計	380	255	138	85	53	62.4%	100.0%
	3,882	1,997	996	306	496	162.1%	100.0%

(注)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

5. 品目別輸入差止実績(件数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年 1月－6月	令和3年 1月－6月	前年 同期比	構成比
衣類	67	70	34	24	18	75.0%	29.0%
バッグ類	71	69	42	31	17	54.8%	27.4%
靴類	124	49	33	20	7	35.0%	11.3%
携帯電話付属品	28	18	7	4	5	125.0%	8.1%
電気製品	3	0	0	0	4	全増	6.5%
家庭用雑貨	3	2	0	0	3	全増	4.8%
帽子類	14	8	15	12	2	16.7%	3.2%
文具類	0	0	0	0	2	全増	3.2%
上記以外の品目	90	61	29	12	4	33.3%	6.5%
合計	380	255	138	85	53	72.9%	100.0%

(注1)1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため、品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。

なお、構成比は品目ごとの件数の合計(のべ件数)をもとに算出しています。

(注2)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

6. 品目別輸入差止実績(点数)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和2年 1月－6月	令和3年 1月－6月	前年 同期比	構成比
衣類	479	391	309	118	188	159.3%	37.9%
バッグ類	244	109	67	40	63	157.5%	12.7%
家庭用雑貨	10	6	0	0	63	全増	12.7%
紙製品	0	1	50	0	60	全増	12.1%
靴類	142	288	124	21	40	190.5%	8.1%
携帯電話及び付属品	110	219	7	4	33	825.0%	6.7%
文具類	0	0	0	0	33	全増	6.7%
電気製品	301	0	0	0	8	全増	1.6%
身辺細貨類	51	52	1	0	4	全増	0.8%
帽子類	54	24	25	13	2	15.4%	0.4%
コンピュータ製品	20	7	0	0	1	全増	0.2%
ベルト類	2	6	6	3	1	33.3%	0.2%
上記以外の品目	2,469	894	407	107	0	0.0%	0.0%
合計	3,882	1,997	996	306	496	162.1%	100.0%

(注)各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

沖縄地区税関で輸入を差止めた侵害物品の例

< 令和3年上半期差止め品目 >

<p style="text-align: center;">①衣類（商標権）</p> 	<p style="text-align: center;">②バッグ（商標権）</p> 
<p style="text-align: center;">③靴（商標権）</p> 	<p style="text-align: center;">④食器（商標権）</p> 
<p style="text-align: center;">⑤トナーカートリッジ（商標権）</p> 	<p style="text-align: center;">⑥スマートフォンケース（著作権）</p> 
<p style="text-align: center;">⑦美容用ローラー（意匠権）</p> 	<p style="text-align: center;">⑧スマートフォン等のグリップ・スタンド（特許権）</p> 

商標権：商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権：創作されたキャラクターや音楽CD等の「著作物」（著作権法で保護）

意匠権：意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

特許権：特許法に基づき特許登録された「発明」